

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成30年12月27日 (2018.12.27)

【公開番号】特開2018-151904(P2018-151904A)

【公開日】平成30年9月27日 (2018.9.27)

【年通号数】公開・登録公報2018-037

【出願番号】特願2017-48162(P2017-48162)

【国際特許分類】

G 0 8 G 1/16 (2006.01)

G 0 8 G 1/09 (2006.01)

B 6 0 W 40/08 (2012.01)

B 6 0 W 30/18 (2012.01)

B 6 0 W 50/14 (2012.01)

B 6 0 K 28/14 (2006.01)

【F I】

G 0 8 G 1/16 F

G 0 8 G 1/09 V

B 6 0 W 40/08

B 6 0 W 30/18

B 6 0 W 50/14

B 6 0 K 28/14

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月16日 (2018.11.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車両の運転モードが自動運転モードであるか否かを判断する運転モード判断部と、
前記運転モードが前記自動運転モードである場合、前記車両が走行する道路環境から前記車両の所定範囲以内に存在する対象を検出する対象検出部と、

前記車両が前記対象の位置を通過した後に、前記対象に関する質問を運転者に対して出力することを要求する要求信号を生成する要求信号生成部と、

前記要求信号を出力する要求信号出力部と、

を備える運転者監視装置。

【請求項 2】

前記質問に対する前記運転者の回答の正誤に基づいて、前記運転者の前記道路環境に対する認知の度合いを検出する認知度検出部を備える、請求項 1 に記載の運転者監視装置。

【請求項 3】

前記要求信号は、前記質問を出力する前に、前記対象の視認を前記運転者に促すことを要求する、請求項 1 に記載の運転者監視装置。

【請求項 4】

前記認知の度合いが基準を満たさない場合、前記運転者に対する支援の提供を指示する指示信号を出力する指示信号出力部と、

を備える、請求項 2 に記載の運転者監視装置。

【請求項 5】

前記認知の度合いが基準を満たさない場合、前記車両を停止または前記車両の速度を低下させるための速度制御信号を出力する速度制御信号出力部を備える、請求項 2 に記載の運転者監視装置。

【請求項 6】

前記対象検出部は、道路標識、道路標示または電光表示板を前記対象として検出する、請求項 1 から 5 の何れか 1 項に記載の運転者監視装置。

【請求項 7】

車両の運転モードが自動運転モードであるか否かを判断する運転モード判断過程と、
前記運転モードが前記自動運転モードである場合、前記車両が走行する道路環境から前記車両の所定範囲以内に存在する対象を検出する対象検出過程と、

前記車両が前記対象の位置を通過した後に、前記対象に関する質問を運転者に対して出力することを要求する要求信号を生成する要求信号生成過程と、

前記要求信号を出力する要求信号出力過程と、

を備える運転者監視方法。

【請求項 8】

請求項 1 から 6 の何れか 1 項に記載の運転者監視装置が備える各部としてコンピュータを機能させる運転者監視のためのプログラム。